

## 「みんなで調べる中海流入河川調査」報告書

学 校 名 (団体名)	安来市立赤江小学校
連 絡 先	TEL:0854-28-8009 FAX:0854-28-8062 E-Mail:akae.esc@city.yasugi.shimane.jp
調査参加者	参加者： 4年生児童 44名 指導者名：江戸 清美 糸原 沙和香

単元名：『飯梨川の良さを伝えよう』（総合的な学習の時間）

### 【5月6日（木）オリエンテーション】

「飯梨川のよさを伝えよう」の学習がスタートした。自分たちが知っている飯梨川のことについて話し合ったり、去年の先輩が作成した新聞を見たりして、どんなことを調べていきたいか考える時間となった。「飯梨川にどんな生き物がいるのか調べてみたい」「飯梨川にはどんな植物が生えているのか知りたい」「飯梨川の水はきれいなのだろうか」など、さまざまな調べたいことが出てきた。



### 【5月12日（水）川探検】

実際に飯梨川に出かけ、観察を行った。生き物や植物を見つけたり、砂の中に砂鉄があることに気づいたり、ごみを見つけたり、と児童は、様々な発見をしたり、疑問を抱いたりした。

そこから、今年は、「水質について」「環境や地域との関わりについて」「砂や岩などの河原の様子について」「川の流れの様子について」「生き物について」の5つのグループにわかれて調べていくことに決まった。



### 【5月24日（月）水質調査】

環境政策課より、2名の講師に来ていただき、宍道湖、中海の状況や、水質調査の方法などを教えていただいた。天候不良のため現地での調査は行えなかったため、事前に採水した飯梨川の水を用いて学校で水質調査の方法を学んだ。講話では、宍道湖が汽水湖という珍しい湖であることや宍道湖七珍、中海に流れる河川について知ることができた。知らないことが多く、写真を見ながら驚いている様子が見られた。水質調査についてはCODパックテストと透視度計の使い方について学んだ。CODパックテストでは水の入れ方や太陽を背にして行うことなどポイントとなる点を意識して全員が取り組んだ。透視度計では、グループで交代しながら十字がはっきり確認できるところを協力して見つけた。これからの学習では自分たちで行えるように一人ひとりが真剣に取り組んだ。

### 【6月7日（月）今津浄水場見学】

社会の学習で、校区内にある浄水場に見学に出かけた。ここでは、川底に砂がたくさん堆積しているため、取水口が砂の下にあり、きれいな水を取り入れることができることや、緩速ろ過方式を採用しているため、自然の力を使って安全でおいしい水を作り出していることを学んだ。飯梨川の水が生活用水や農業用水など、さまざまなところで使われていることを知った。飯梨川の水の大切な役割に気付くことができ、飯梨川を誇らしく感じている子どもたちだった。



### 【6月9日（水）生き物調べ】

しまね環境アドバイザーの桑原先生をお招きして、前回できなかった現地での水質調査の方法と、川の生き物の調査方法を教えていただいた。グループごとに生き物の採取の方法を実際に行って学んだ。タモの使い方や生き物がいそうな場所などを教えていただき、桑原先生のお手本を真似しながら取り組んだ。徐々にコツをつかみ、たくさんの生き物を採取することができた。その後、親水公園に戻りどんな生き物がいたのか桑原先生に質問したり、スケッチしたりした。はじめて見る生き物も多く、発見が多かった。飯梨川にたくさんの水生生物がいることに驚き、さらに調べを進めていきたいと感じた。



7月は、大雨が続き、調査に出かけることができなかった。そこで、図書資料やインターネットを利用して、グループごとに調べ学習を進めた。

### 【9月1日（水）・10月6日（水）調べ活動】



2学期が始まってすぐに調査に出かけた。川の流れ、生き物、水質、河原、環境の5つのグループに分かれ、グループごとに調べ学習をした。透視度計とCODパックテストを使って水質を調べるのはもちろん、磁石を使って砂鉄を集めたり、川の周りに生えている植物をスケッチしたりとグループごとに調査を行った。川の流れのグループは流れの速さを調べ、流れが場所によって違うことや予想していたよりも速かったことなどに気付いた。環境グループは火ばさみや軍手を持ってきて飯梨川のごみ拾いを行った。たくさんのごみに驚き、「どうしてこんなにもたくさんあるのだろう」と疑問を抱いた。



### 【10月14日（木）飯梨川再生ネットの方の講話】

地域の方の活動の様子を知るために、NPO 法人 飯梨川再生ネットの木村好勝さんと、美見昭光さんをお招きし、飯梨川の歴史や、再生ネットの活動内容、飯梨川の課題などについてお話をいただいた。飯梨川が天井川になっていることで上流よりも下流の方がきれいな水が流れる川であることを知った。また、わたしたちが学習に使っている親水公園は、地域の人たちが草を刈り芝を植えて整備したからきれいな広場になっていることを知った。



### 【11月14日（日）学習発表会】

これまで調べてきた飯梨川の良さを、地域の方へ伝える場として、学習発表会を活用した。グループごとに伝えたいことを話し合い、教師とともに台本を作成した。分かりやすく伝えるために、言葉や絵なども準備し、飯梨川の素晴らしさや、これから自分たちができることなどを発表した。最後には、みんなできれいな飯梨川を守ろうと呼びかけた。



### 【11月17日（水）水質調査】

最後の水質調査として、全員で川に出かけた。グループごとにCODパックテストと透視度計を行った。これまで行ってきたので慣れた様子で調べることができていた。



### 【12月～ 新聞作り】

飯梨川について集めた様々な情報を、グループごとに新聞にまとめることにした。今まで調べてきたことでどんなことを伝えたいのかを考え、記事を書きまとめた。伝える方法を工夫し、クイズや絵、写真などを取り入れた。感想では、「飯梨川の水がきれいであることが分かった」「これからも飯梨川を守っていきたい」などがあつた。

様式1 (続き)

## みんなで調べる中海流入河川調査 調査結果表

学校名： 安来市立赤江小学校

川の名前	飯梨川
調査地点名	飯梨川親水公園

	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目
調査日時	5/24 10:00	6/9 10:00	9/1 9:30	10/6 9:30	11/17 10:00
天候(当日)	雨	晴れ	くもり	くもり	晴れ
天候(前日)	雨	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ
気温(℃)	21	28	25	23	20
水温(℃)	20	24	20	19	12
COD (mg/l)	2	0	2	4	2
透視度 (cm)	100	100	100	100	100
全窒素 (mg/l)					
全りん (mg/l)					
その他項目	雨天のため、川の水を汲んできて、校内で実施。				

